図書館だより最終号 広報紙で振り返る 図書館の歴史



島根県立図書館イメージキャラクター ぶっくまくんとしおりちゃん



島根県立図書館報

http://www.library.pref.shimane.lg.jp

図書館だより

2024 第219号 2024年2月28日発行



広報紙で振り返る 図書館の歴史



「図書館だより」は今回が最終号となります。昭和43年、現在の図書館完成とともに始まり、55年にわたって島根の図書館に関わる話題をお届けしてきましたが、広報手段の多様化など様々な要因により役目を終えることとなりました。今号は、図書館だよりを通して当館の歴史を振り返ります。

第 1 期 第1号~第41号 (昭和43年10月~昭和54年3月)



▲昭和43年10月発行の創刊号。題字は当時の島根県知事・田部長右衛門氏。

県民参加型の図書館だより

- *巻頭言は、教育長から子どもや主婦など様々な人が執筆していました。子ども読書座談会や、読書体験記の掲載など県民の声を届ける 紙面でした。
- *読書会グループが多く立ち上がり、読書活動 の機運の高まりが見られます。
- *レファレンス(調査)の事例紹介は、この頃 から掲載されていました。

第 2 期 第42号~第178号(昭和54年5月~平成19年9月)



▲平成10年3月発行の第 121号。翌月から開館す る大田市立図書館の館長 による巻頭言。

カラーの用紙に印刷 2ヵ月に | 度の発行に

- *巻頭言は、教育に関わる人、読書に関わるボランティア、作家、研究者などが執筆していました。
- *新入職員の挨拶や手書きの行事予定など、読者に身近に感じてもらえるよう工夫した紙面でした。

図書館だよりで振り返るできごと年表

第1号 1968年(昭和43年) 新図書館落成 図書館友の会結成

第31号 1975年(昭和50年) 全国図書館大会を島根で開催

第55号 1982年(昭和57年) 利用時間を18時までに延長

第68号 1985年(昭和60年) 西部読書普及センターの設置

第94号 1993年(平成5年) 利用者の蔵書検索機稼働

第129号 1999年(平成11年) 島根県立図書館ホームページ 開設

第145号 2002年(平成14年) リニューアルオープン おはなしのへや新設

第150号 2003年(平成15年) デジタルライブラリーを公開

第162号 2005年(平成17年) ビジネス・就業支援コーナー開設

- *公民館等が担っていた図書センターや新しく 開館した図書館を紹介しました。
- *平成17年からは年に一度「島根県立図書館の 利用統計」の一部を付録として掲載しました。



▼平成9年1月発行の 第114号より。手 書きの行事予定。

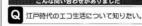
第3期 第179号~第196号(平成19年12月~平成24年3月)



- ▲平成22年12月発行の第 191号。巻頭言は当時の県 知事・溝口善兵衛氏による 「子ども読書県しまね」で 伝えたいこと。
- ▶平成22年3月発行の第188号 より。郷土資料紹介「松江藩列 士録」、レファレンス事例「江 戸時代のエコ生活について知り たい。」の紹介記事。

表裏紙がカラー印刷に

- *月ごとのテーマ展示から、おすすめの本を取 り上げて紹介するようになりました。また、 資料リストを図書館ホームページへ公開し始 めました。
- *レファレンスの事例紹介や郷土資料の紹介を コーナー化してお届けしました。



●参考文献 即戸のぐらしから学ぶもったいない 全3種 松山店子/文 伊藤本さあき/権 沙女社 2008 「地球の未来とコミ学館2リサイクルを開べる」 配送佐子者 さえら書房 2005 「ユコでござるーゴ戸に学ぶ 全3種」すず世上板 2009

第185号 2009年(平成21年) 祝日開館を開始

第188号 2010年(平成22年) 子ども読書県しまねホームページ 開設

第198号 2012年(平成24年) 37年ぶりに全国図書館大会を 鳥根で開催

第199号 2013年(平成25年) 図書館イメージキャラクター決定 メールマガジン配信開始

第203号 2015年(平成27年) 遠隔地貸出サービス開始

第209号 2018年(平成30年) 島根県立図書館建築50周年

第213号 2020年(令和2年) お楽しみ子育て絵本サービス 開始

第218号 2023年(令和5年) X(旧Twitter)開設

郷土資料紹介) 「松江藩 列士録」

ハ代まで記録したものです。 松江藩の上士の家系を知るのみでなく、職制・格式を はじめ、武家社会の構造を研究する上でも貴重な史料です。 当館には原本57冊と難刻版6冊を所蔵しています。 ご利用下さい。





第197号~第219号(平成24年5月~令和6年2月)

しまねの本・人・図書館にまつわる話題を お届けするビジュアル広報紙として

- *全面カラー印刷とし、写真や図を使ってより わかりやすく視覚的に図書館の各種サービス を案内しました。
- *「あなたのまちの図書館めぐり」として市町 村の図書館や高校・大学の図書館を実際に訪 ねて紹介しました。
- *第213号からは、デザインから印刷まで全て の工程を職員で行うようになりました。











図書館だより

◀平成25年7月発行の第199号で は、出雲市立佐田図書館、邑南町 立図書館石見分館、三刀屋高校図 書館を紹介しています。

藤岡先生、55年間ありがとうございました!



藤岡大拙氏が講師を務められる島根県立図書館の 定例文化講座は令和6年3月に最終回を迎えます。

「古文書を読む会」は昭和44年から55年間、「出 雲国風土記を読む会」は昭和54年から45年間にわ たり毎月休みなく開講されました。その功績に敬意 を表し、3月末まで郷土資料室で、藤岡先生の主な 著作を展示しています。

藤岡大拙氏経歴

斐川町(現出雲市)昭和7年生 島根県立高等学校教員、島根県立図書館主査、島根女子短期大学教授、学長、島根県文化振興財団理事長等歴任。現在 荒神谷博物館館長、NPO法人出雲学研究所理事長、島根県立大学短期大学部名誉教授、松江歴史館名誉館長等

受講者からのメッセージ

藤岡先生の古文書に関する物語を楽しく受講させていただきました。ユーモア たっぷりの雑談も興味を持って面白く聴 かせていただきました。

半世紀を超えた活躍ご苦労様でした。これからも元気で活動されることをお祈りします。

私がUターンしたとき、地元のことをあまりにも知らないと気づき、古文書と風土記の講座を受講させていただきました。古文書の知識が無いままでしたが、たくさん勉強させていただきました。またお目にかかれる機会があります事を願っております。

I N F O M A T I O N

島根県立図書館 利用案内

●開館時間/火~金 9時~19時(3月~10月)

9時~18時(11月~2月)

土日祝 9時~17時(通年)

●休館日/ 毎週月曜日(休日は開館し、翌平日を休館) 第1木曜日、年末年始、特別整理休館

※詳しくは開館カレンダーをご覧ください

島根県立図書館報 図書館だより 第219号 2024年2月28日発行

編集·発行/島根県立図書館 〒690-0873 島根県松江市内中原町52

TEL: 0852-22-5725 FAX: 0852-22-5728

ホームページ https://www.library.pref.shimane.lg.jp

長年のご愛読、誠にありがとうございました。 今後はホームページやX(旧Twitter)で情報を 発信していきます。





